



吉高ニュース

岐阜県立吉城高等学校 渉外部

令和3年 5月号

5月に入り、生徒たちの諸活動が活発になってきました!



軟式野球部



剣道部



陸上競技部



ソフトテニス部



サッカー部



男子バスケットボール部



女子バレーボール部



茶華道部



授業の様子



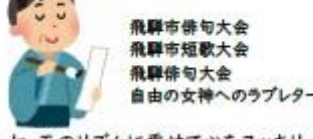
YCK 課外活動プログラム 吉高生募集開始

今年度もバラエティー豊かな12のメニューを実施・活動する予定です。



課外活動プログラム 2021

(日程等は変更される可能性があります。)

①ひまわりプロジェクト 種まき6/14(月)、水やり夏休み、種配布3/11(金)  「被災地の痛みを忘れない!」震災支援プロジェクト。南三陸から譲り受けた種を学校で、大きく育て、震災の日に地域に配布します。 【協力:宮城県南三陸町】	②市長による夏の特別補習 7/28(水) 12:45~15:30(補習の午後)  飛騨市長自らが講師を務めるワークショップ。地域の魅力と課題を発見し、よりよい地域をどうやって創るのかを一緒に考えます。 【協力:飛騨市地域振興課】	③小学生サイエンス教室 8/10(火) 午前  憧れの理科の先生、数学の先生になる一日。実験やワークショップなどを通して、地域の小学生に理科や数学の面白さを、伝えます。 【協力:飛騨市教育委員会】	④学習サポーター 夏休み中午前  地域の小学校と中学校で行われる夏休みの学習会。児童・生徒に学習のアドバイスやサポートを行います。 【協力:飛騨市教育委員会】
⑤和光園清掃活動(雑巾寄付等) 10/15(金)放課後  家庭クラブが中心となって行う活動。和光園のおじいちゃん、おばあちゃんに、冬を快適に過ごしてもらえよう、清掃します。 【協力:社会福祉法人和光園】	⑥俳句・短歌で飛騨を盛り上げよう 年間  飛騨市俳句大会 飛騨市短歌大会 飛騨俳句大会 自由の女神へのラブレター 五・七・五のリズムに乗せて心をスッキリ。飛騨主催のコンクール(※あり)に応募して、吉高生で飛騨の文芸を盛り上げます。 【講師:野田晶子先生】	⑦写真で飛騨を盛り上げよう 撮影会11/3(祝) 午前  第3回飛騨市写真コンテストのテーマは、「Back to the Hida」(思い出の写真)市内で撮影会を実施し、作品に応募します。 【主催:飛騨市観光協会】	⑧絵本で地域を盛り上げよう 7/24(土) 午前  飛騨地域の子供達に本を読む楽しさを伝えている団体。イベントでは、読み聞かせの練習をして、実際に絵本を通じた交流をします。 【主催:NPO法人思い出の絵本展】
⑨飛騨の三匠に学ぶ 5/23(日) 8月下旬の土日 12/4(土)  飛騨を支える農業・木工・和ろうそく・祭提灯の匠と、地域の未来をテーマに交流します。 【講師:三嶋先生(和ろうそく)】 【講師:森本先生(農業)】 【講師:牛丸先生(木工)】	⑩飛騨市関係案内所 ヒダスケ 年間  HIDASUKE! Program 飛騨市の人たちがちょっとやってみたいことや困りごとの種、アイデアが集まり誰でも参加できる、飛騨市と関わるためのプログラムです。 【主催:飛騨市役所地域振興課】	⑪飛騨弁講座「しゃべりばち」 12/11(土)  古川大好きな元乙女達で結成された団体。飛騨古川の魅力を「方言」で発信しています。活気ある町づくりのヒントが得られるかも。 【講師:しゃべりばちおとめの会】	⑫YCK Sports & Culture 年間各部で随時開催  吉城高校が誇る、個性的で魅力的な部活動。地域交流で、あなたの得意が発揮されます! 【主催:吉城高校 運動系文化系各部】



YCK PROJECT REPORT

地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」

第1号

5月25日
2021
発行

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

YCKプロジェクト 課外活動プログラム 「⑨飛騨の三匠に学ぶ」を実施しました！

課外活動プログラムとは、

自分の興味・関心・予定に合わせて参加できる、吉城高校オリジナルの発展型インターンシップです。今年度もバラエティーに富んだ魅力あふれる12のメニューを実施します。当日に参加するだけではなく、事前学習や振り返りによって、体験を通した学びを充実させています。

「飛騨の三匠に学ぶ～和ろうそく・提灯」

◆日時：令和3年5月23日(日)13:00～

◆場所：node(飛騨市のまちづくり拠点)

◆講師：三嶋さん(三嶋和ろうそく)

森瀬さん(提灯)

◆参加者：1年生(5名)、3年生(1名)



「飛騨の伝統をどんな人が作っているのか、どんな歴史があるのか調べたい。さらに伝統を繋いでいくというのはどのようなことなのか感じたい(1年男子)」、「飛騨の伝統を大切にしていきたい(1年男子)」等という理由で、6名の生徒が活動に参加しました。



三嶋さんからは、和ろうそくを作るための材料や歴史、魅力、和ろうそくを知ってもらうための取り組み等を教えてもらいました。森瀬さんからは、飛騨市での提灯作りが途絶えてしまった歴史、提灯の材料、作る過程や魅力を話していただきました。また、お二方の熱い夢も語っていただきました。話を聞いた生徒からは、「飛騨の魅力は何か」、「心が折れることはない

か」、「飛騨ではたらくとはどういうことだと思うか」等さまざまな質問が飛び交いました。「飛騨には日本から消えそうな文化を守る心がある。(三嶋さん)」、「どんな仕事でも良いとき、悪いときがある。覚悟をもって選んだ道には、やるぞ!と思う気持ちが大切(三嶋さん)」、「思わぬところで良い方向になることもある。やりたいことをやってほしい(森瀬さん)」等、心に残るお言葉やお話をたくさんお聞きすることができました。三嶋さん、森瀬さん本当にありがとうございました。



生徒のワークシートから、感想・ふりかえりの一部を抜粋しました。

伝統工芸だけでなく、生き様を学んだ！

1年男子	1年女子	3年男子
- 今まで気づかなかった飛騨の魅力を知り、古川はいい町だということが分かりました。 - 仕事や伝統は多くの人のつながりがあって成り立っているということが実感できました。 - 飛騨をとっても愛していっちゃって「かっこいいな」と思いました。	- 実際に作っている姿や場所も見かったです。 - 職人の方が強い意志をもって伝統を引き継いでくださっていることを知ることができました。	- 何かを決めるときは覚悟が必要で、ただ好きでやっているわけではないと知った。 「やることを決めて、やって終わり」ではなく、常に向上心をもって探究していく生き方に憧れました。 - 希望した人だけでなく、もっといろんな人に話を聞いてもらいたい。



ご意見・ご感想などは、吉城高校・キャリア推進部までお問い合わせください。

☎ 0577-73-4555